

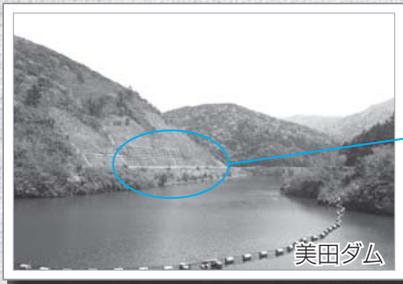
## 身近な石でジオ発見！

皆さんは、西ノ島で一番古い石を知っていますか？

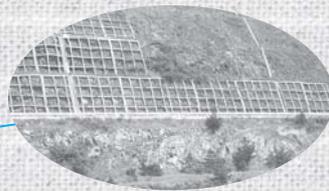
それは、薄い緑色がかった「グリーンタフ」という石です。美田ダムなどで見る事ができ、地元の人からは「美田石」とも呼ばれています。湖の底に溜まった砂が固まったものなので、削りやすく加工しやすく、昔から生活の中でよく使われていました。

その昔、大山には石切り場があり、石切り場から切り出した石は、由良比女神社の本殿や拜殿の下に敷かれています。また、古いお墓や家の垣根などにも使われています。

美田の集落では、家の周りを出ているグリーンタフから貝の化石を見つけた人もいます。島後の同じ地層からは、巨大ワニの骨の化石が発見されています。



美田ダム



通天橋に続く遊歩道にも使われています。



ジオパーク的な西ノ島の楽しみ方

西ノ島町教育委員会

Tel 08514-6-0171 Fax 08514-6-1028

## 芳志

西ノ島町社会福祉協議会へ次の方々からご寄付をいただきました。謹んで厚くお礼申し上げます。

香典返しとして

金一封 藤森 真志 様 波 止

一般寄付として

金一封 齋藤 幸子 様 東京都

## 戸籍の窓

(平成28年3月届出分)

(敬称略)

おくやみ

藤森 暁美 77歳

下 正治 92歳

升本 文子 77歳

波 浦 止

波 浦 郷

波 止

すこやかに

灘 陽喜

(三喜夫 法子)

浦 郷

「ふるさと西ノ島基金わがごとく」に「」寄付を頂きました。

寄付者…3, 331名

平成27年度分 寄付金総額

六二、八七八、五〇一円

(平成28年3月末現在)

ありがとうございました。

財政課

にしのしま

マイバッグキャンペーン実施中！

マイバッグを持つことは、ごみの削減や、それに伴う二酸化炭素などの温室効果ガスの削減、レジ袋の原料となる原油の節約(資源保護)へとつながります。

3月末現在、のべ270,020枚のレジ袋が節約されました。皆様のご協力をお願いいたします。

西ノ島町地球温暖化対策地域協議会

地域おこし協力隊  
おがさわられーしの  
西ノ島見聞録



こんにちは。地域おこし協力隊の小笠原です。

スズメバチに刺されて病院送りにされた初日から気づけば半年の歳月が経ちました。また、広報の自己紹介に使われた写真が「違う人じゃん、あれやばいよ」と住民の皆さんに言われ何度も掛けそうになりながらも半年の歳月が経ちました…笑

さて、半年もの間に何をしていたかと言えば、日本海隠岐活魚倶楽部さんと浦郷水産さんを中心に研修をさせて頂いておりました。

水産加工は今まで全く関わったことがないので、この半年間は常に驚きの連続で学ぶことがたくさんあり刺激の多い期間でした。また、町内外でも様々な研修に参加していただきましたので半ばの半年間だったと思います。

今回は、今まで研修を通して学んだことや皆さんに知っておいてほしいことなどを紹介させていただきます。

日本海隠岐活魚倶楽部さんでの研修は、漁業者の皆さんが水揚げした魚の流通形態と活用方法について深く学びたいと思いつ研修をしてきました。

日本海隠岐活魚倶楽部では地元で獲れたイワガキやイカを加工する、プロトン凍結機で処理して、島内外へ出荷しています。「プロトン凍結機」って知らない方もいるかもしれませんが、実は世界に誇れる日本の最新技術なんです。一般の冷凍機よりも氷の結晶が小さく、細胞を壊さず新鮮な魚介類の鮮度を保つことができる最新の冷凍機です。

このプロトン凍結機を使って出来た加工品にはイワガキなどがあり、イベントなどでも頻繁に活用されています。3月から6月が旬のイワガキを年間を通して確保できることに加え、鮮度も良いので色々な形で活用されています。これからイベントなどでもっと活用して住民の皆様をはじめ島外の方にアピールしていこうと思います。

ちなみに、このプロトン凍結機は住民の皆さんに開放されているものなので誰でも気軽に使うことが出来ます。最新の冷凍技術を試したい方や、魚を釣りすぎたり、おかずを作りすぎた場合も食材を冷凍して自宅で保管することもできちゃいます。真空パックも完

備していますので、真空パックにして親戚など島外の方に送ってる方もいるそうですね。どちらにも有料になりますので、使用したい場合は日本海隠岐活魚倶楽部に相談してみてください。

浦郷水産さんでの研修では、水産物の流通と加工品の販路拡大やマーケティングについて学びたいと思いつ研修をしてきました。加工品製造から販路拡大までの仕事を通して様々なことを学ばせて頂きました。

やはり、機械を導入することにより生産量を大幅に増やすことは出来るのですが、販路拡大していくためには地元の特産品の特徴を捉え差別化し、また消費者のニーズをしっかりと捉えて製品化していかなくてはならないので加工品の販売は本当に難しいです。頭が痛くなります。ですから、販路拡大、販売促進のためにもパッケージ等も学んでいきたいと思いつ現在勉強をしているところです。

地元の新鮮な食材や加工品は素晴らしいものがたくさんあります。この素晴らしいさを今まで以上にアピールするために情報発信にもチャレンジしていこうと思います。その一環として今年度は地元の加工品事業者の皆様と協力をしていただき、加工品を集約したパ

ックを制作しようと思いつます。実は西ノ島には加工品のパンフレットがありません。色んなイベントや各種行事などで広く活用し、今まで以上に西ノ島の加工品を知っていただけたらいいかなと思いつます。

また加工品を入れる箱の大きさや材質なども検証していくほか、パッケージについても検証していきたいと思いつます。

今後行動していく上で、関係者の方々にはご迷惑をかけるとは思いつますが、ご協力を賜りますようお願い致します。



▲プロトン凍結機